Ⅴ　国　際　交　流

本学では、みなさんに国際的な視野を持ってもらうため、協定校への交換留学をはじめとした、さまざまな留学の機会を用意しています。

また、異文化理解や国際交流を目的とした学生団体やイベントもあります。学内は最も身近な国際交流の場です。日本人学生のみなさんも、留学生のみなさんも、寮生活、ゼミ、サークル活動などの出会いを大切にして、異文化交流を積極的に行ってください。

1　海外大学との交流　～交流協定締結校紹介～

本学では、36 大学・機関と交流協定を締結し、学術研究交流や、英語教育・異文化理解科目とも関連づけた学生交流を進めています。

国際交流協定校等一覧

（2023 年２月１日現在）

国	大学・研究機関		締結年月日	主な交流
アメリカ	私	シアトル大学	1998. 7. 1	学生交流【出雲Ｃ】
	公	セントラル・ワシントン大学	2000.10. 8	留学（派遣）、海外短期研修
	公	イースト・カロライナ大学	2012. 5. 7	授業「異文化理解特別演習」
	公	ワナチ・バレーカレッジ	2014. 3. 4	留学（派遣）、学生交流
中国	国	北京大学　国際関係学院	2000.10. 8	学術研究
	国	寧夏大学	2004.10.11	留学（交流県による受入）、学生交流
	国	復旦大学　国際問題研究院	2005. 6.10	学術研究
	国	吉林大学 吉林大学　東北亜研究院	2000.10. 8 2007. 5.21	留学（交流県による派遣・受入） 学術研究
	国	中国社会科学院　日本研究所	2007. 9.20	学術研究
	国	中央民族大学	2010.11. 9	留学（交換）、海外短期研修
	国	東北師範大学　東亜文明研究中心	2013. 9.19	学術研究
	国	安徽財経大学	2015. 4.28	留学（受入）、学生交流
	国	華僑大学	2015.11.12	留学（受入）、学生交流
	国	内モンゴル工業大学	2018. 9. 2	学術研究、学生交流
	公	北京農学院	2019. 5.27	学術研究、学生交流
	国	北京語言大学	2022.10.4	学術研究、学生交流
韓国	私	蔚山大学校	2001. 5. 9	学術研究、留学(交換)、海外短期研修、学生交流
	道	慶北道立大学校　（旧：慶道大学校）	2001. 9.12	学生交流
	私	啓明大学校	2011. 6. 1	学術研究、留学(交換)、海外短期研修、学生交流
	私	培材大学校	2013. 4.26	学術研究、留学(交換)
	私	大邱韓医大学校	2014. 2. 4	学術研究、海外短期研修、学生交流【出雲 C】
	私	世宗大学校	2016. 8.31	留学（交換）
	私	高麗大学校　グローバル日本研究院	2017. 6. 2	学術研究
	私	江原大学校　人文科学研究所	2017.11.17	学術研究
	私	大邱保健大学校	2018.11. 5	学術研究、学生交流【出雲 C】
モンゴル	国	モンゴル国立科学技術大学(人文学院含む)	2008. 6.26	学術研究
ロシア	国	ロシア海洋国立大学	2010. 8.27	留学（交換）、学生交流
	国	タタールスタン共和国科学アカデミー　歴史研究所	2015. 1.23	学術研究
台湾	国	台中科技大学	2014.11.14	留学(交換)、海外短期研修、学生交流
	私	世新大学	2016. 6.17	留学（交換）、学生交流
	私	中山医学大学	2020. 7.14	学術研究【出雲 C】
	私	台北医学大学　護理学院・栄養学院	2020. 9.17	学術研究【出雲 C】
インド	私	アチャリャ経営科学大学(AIMS)	2015. 7. 7	学生交流
カナダ	州	ランガラ・カレッジ	2018. 3.31	学術研究、海外短期研修
マレーシア	私	アジアパシフィック大学	2019. 1. 4	留学（派遣）、海外短期研修
インドネシア	私	クリダワチャナクリスチャン大学	2019.11.20	学術研究、学生交流【出雲 C】
		インドネシア栄養学会	2019.11.21	学術研究、学生交流【出雲 C】

2　留学

本学は、大学憲章に「北東アジアをはじめとする国際社会の発展に寄与する大学づくり」を目標として掲げており、国際的な視野を持ち多様な価値観を認める人材を育成するため、学生のみなさんの留学を支援しています。

(1) 留学の種類について

本学に在籍しながら海外の大学に留学するには、学則第 25 条の留学許可を得て行く場合（協定留学、認定留学）と学則第 26 条の休学許可を得て行く場合（休学留学）があります。

ア．学則第 25 条による許可（留学許可）を得て行く場合＜25 条留学＞

25 条留学には、次の２種類があります。いずれも学長の許可を得る必要があります。

○**協定留学**･･･本学と海外大学等が学生交流の覚書等を締結し、学内で選考した優秀な学生を留学させるもの

○**認定留学**･･･学生本人が希望する留学先を選定・出願し、その入学許可証を得て留学することを許可して留学させるもの

イ．学則第 26 条の許可（休学許可）を受けて行く場合＜26 条留学＞

学則第 25 条で規定する留学に該当しない海外大学等での学修は、休学許可を得てから留学することになります。この場合も学長の許可を得る必要があります。

ウ．25 条留学と 26 条留学の制度上の違い

	手続き	卒業に必要な在学年数	本学の授業料	卒業要件としての単位
25 条留学	留学願	算入できる	徴収する	審査により認められる
26 条留学	休学願	算入できない	徴収しない	認められない

(2) 協定留学について

ア．協定留学スケジュール（予定）

※変更の場合があります。詳細はオリエンテーションのときにお知らせします。

〈秋季派遣〉		〈春季派遣〉	
12 月	・オリエンテーション→受付開始	７月	・オリエンテーション→受付開始
２月	・学内公募出願締切 ・学内選考試験（面接試験）実施 →協定留学候補者を決定	８月	・（月末）学内公募出願締切
		９月	・（中旬）学内選考試験（面接試験）実施 →協定留学候補者を決定
６月	・入学許可書発行 （以後、各自でビザ申請）	12 月	・入学許可書発行 （以後、各自でビザ申請）
７月	・ゼミ担当教員を決定し、留学中の指導計画を決定	１月	・ゼミ担当教員を決定し、留学中の指導計画を決定
8～9 月	・渡航、留学開始	２月	・渡航、留学開始

※各大学により派遣期間が異なります

イ. 協定留学先について　※詳細は、オリエンテーション時にお知らせします。

地　域	大学名	大学概要 （所在地・学生数・学部数）	授業料	備　　考
アメリカ	セントラルワシントン大学	・ワシントン州エレンズバーグ市 ・約 11,000 人 ・４学部	・本学と留学先大学の両方に納付が必要	・附属英語学校あり
	ワナチバレーカレッジ	・ワシントン州ワナチ市 ・約 6,000 人 ・６学部	・本学と留学先大学の両方に納付が必要	・留学生用の英語科目あり
中国	中央民族大学	・北京市 ・約 16,000 人 ・23 学部	・協定により免除	
	吉林大学	・吉林省長春市 ・約 66,000 人 ・12 学部	・交流県制度により授業料と寮費免除	・吉林省より奨学金の支給あり
台湾	台中科技大学	・台中市 ・約 7,000 人 ・５学部	・協定により免除	
	世新大学	・台北市 ・約 11,000 人 ・４学部	・協定により免除	
韓国	蔚山大学校	・蔚山広域市 ・約 15,000 人 ・12 学部	・協定により免除	・ダブルディグリー制度あり
	啓明大学校	・大邱広域市 ・約 26,000 人 ・19 学部	・協定により免除	
	培材大学校	・大田広域市 ・約 14,000 人 ・10 学部	・協定により免除	
	世宗大学校	・ソウル特別市 ・約 11,000 人 ・９学部	・協定により免除	
ロシア	ロシア海洋国立大学	・沿海地方ウラジオストク市 ・約 5,000 人 ・14 学部	・協定により免除	
マレーシア	Asia Pacific University of Technology & Inovation	・クアラルンプール ・約 10,000 人 ・８学部	・本学と留学先大学の両方に納付が必要	・付属英語学校あり

※上記内容は、留学先の事情により変更する可能性があります。
※上記以外に、ビザ取得費用、渡航費、海外留学保険料、生活費等が必要となります。
※語学要件を設定している場合があります。

(3) 留学の手続きについて

	協定留学	認定留学	休学留学
1．出願資格	留学開始までに本学に１年以上在学し、卒業要件科目の単位を30単位以上取得する見込みがある者。	①留学開始までに本学に１年以上在学し、卒業要件科目の単位を30単位以上取得する見込みがある者。 ②留学希望大学からの入学許可書を得ている者、又は得る見込みがある者。	特になし。
2．出願方法	学内で公募を行う。	原則として、留学出発月の６ヶ月前までに必要書類を揃えて申請すること。 ＜申請に必要な書類＞ ①留学願 ②留学先大学の入学許可書(写) ③成績証明書 ④健康診断書 ⑤留学先大学での身分及び単位取得可能性を示すもの ⑥留学先大学での大学案内及び授業科目の内容がわかるもの ⑦留学期間中の履修計画書 ⑧語学能力を客観的に評価できる書類 ※該当者のみ	原則として、留学出発月の６ヶ月前までに必要書類を揃えて申請すること（P11参照）。 ＜申請に必要な書類＞ ①休学願 ②留学先大学の入学許可書（写）等
3．留学期間	６ヶ月又は１年以内。 ダブル･ディグリー制度の場合２年。	１年以内。	同左
4．履修範囲	留学先で正規課程の授業を履修し､単位を修得する必要がある。	同左	特になし。
5．単位認定	留学先で修得した単位は、40単位を上限に卒業要件単位として認定を受けることが可能。 ※単位数は変更する場合がある。	同左	単位認定は行わない。
6．授業料等	留学期間中は、本学及び留学先大学の両方に授業料等を全額納付しなければならない。 また、寮費等の生活費は全額自己負担となる。 ※ただし、協定により留学先の授業料等が免除される場合がある。	留学期間中は、本学及び留学先大学の両方に授業料等を全学納付しなければならない。 また、寮費等の生活費は全額自己負担となる。	留学期間中は、留学先の授業料のみ支払う。
7．奨学金	本学の海外留学奨学金制度（給付型）を申請可能(選考あり)。	本学の海外留学奨学金制度は適用されないため、政府等が実施する制度を各自で確認すること。	同左
8．留学期間中及び留学終了後の手続き	本学のゼミに所属し、ゼミ担当教員の指導を受けること。 留学先での単位修得状況や学生生活等について、適宜報告を求めることがある。	同左	留学中はゼミ担当教員と、適宜連絡を取り合うこと。留学終了後は、速やかに復学願を提出すること。
9．その他	留学期間中も本学の学則が適用される。 留学期間は、本学の卒業に必要な在籍期間に参入される。 学研災付帯海外留学保険への加入が必要（留学先大学によっては先方の指定する保険に加入する必要があるので、各自確認すること）。留学する国・地域により加入内容が異なるので、各自確認すること。	同左	留学期間中も本学の学則が適用される。 休学中（留学中）は本学の在学期間には算入されない。 学研災付帯海外留学保険への加入が必要（留学先大学によっては先方の指定する保険に加入する必要があるので、各自確認すること）。留学する国・地域により加入内容が異なるので、各自確認すること。
10．帰国後の手続き	報告書の提出や修得単位認定申請に関連する書類（留学先が発行する成績証明書等）を提出すること。	同左	特になし。 （留学報告書等の提出を求めることがある。）

※内容に修正がある場合は、適宜お知らせします。

※不明な点については、メディアセンター２階（連携交流課）までお問い合わせください。

3　海外短期研修

(1) 異文化理解研修

異文化（日本とは異なる文化）への理解力向上を主たる目的としています。研修中は語学の授業もあります。詳しくはシラバスで確認してください。

研修先及び費用について（2019 年度実績）

研修先	研修期間	研修費用	県大奨学金（給付）
アメリカ［ハワイ］ （ホノルル市）	3/1～3/22	41 万円	研修費用の 1/5 程度
カナダ （バンクーバー市）	8/4～8/25	40.5 万円	研修費用の 1/5 程度
中国 （北京市）	8/2～8/30	23 万円	研修費用の 1/5 程度
韓国 （蔚山広域市・ソウル市）	8/4～8/28	23 万円	研修費用の 1/5 程度
ロシア （ウラジオストク市）	8/5～8/20	20.5 万円	研修費用の 1/5 程度

※1　海外旅行保険や個人の食事代など別途費用がかかります。
※2　日程と金額は 2019 年度実績です。なお、2020 年度～2022 年度の実施は中止となりました。
※3　2020 年度より、ロシア研修先はサンクトペテルブルク市へ変更しました。
※4　社会情勢、感染症等の状況により中止となる場合があります。

韓　国（蔚山）

アメリカ（ハワイ）

中　国（北京）

ロシア（ウラジオストク）

アメリカ（ワシントン）

◇海外研修等奨学金制度

本学では、海外での学びのチャンスを広げるため、海外研修に参加する学生全員に研修費用の一部を助成する奨学金制度を設けています。

(2) 海外語学研修

語学運用能力の向上を主たる目的としています。引率者の同行はありません。詳しくはシラバスで確認してください。

※１研修費用には、ビザ査証代＋生活費＋航空チケット、海外旅行保険料等は含まれません。

※２「島根県立大学海外研修等奨学金」の給付額は、年度により異なります。

※３社会情勢、感染症等の状況により中止となる場合があります。

ア．海外英語研修

研修先	研修期間	研修費用	奨学金	募集時期
セントラル・ワシントン大学 (アメリカ)	８月上旬～９月上旬	未定	研修費用の 1/5 程度	＜春学期＞ ４月
アジア・パシフィック大学 (マレーシア)	２月下旬～３月下旬	未定		＜秋学期＞ 10 月

イ．海外韓国語研修

研修先	研修期間	研修費用	奨学金	募集時期
啓明大学校・培材大学校 (韓国)	８月上旬～中旬	未定	研修費用の 1/5 程度	＜春学期＞ ４月

ウ．海外中国語研修

研修先	研修期間	研修費用	奨学金	募集時期
北京語言大学 (中国)	８月上旬～９月上旬	未定	研修費用の 1/5 程度	＜春学期＞ ４月

エ．　海外ロシア語研修

研修先	研修期間	研修費用	奨学金	募集時期
ゲルツェン記念ロシア国立教育大学 (ロシア)	８月上旬～下旬	未定	研修費用の 1/5 程度	＜春学期＞ ４月

(3) 海外実践活動支援制度（ＧＬＯＢＡＬ　ＤＲＥＡＭ　ＨＵＮＴ）

島根県立大学が実施する、学生の海外活動を支援する制度です。近年は、海外の大学で“勉強”するだけでなく、企業やＮＧＯでインターンをするなど様々な目的の“留学”が広がりを見せています。海外での学びを活かした挑戦や活動を実現できるよう支援します。

研修先	研修期間	奨学金	募集時期
自由設計	３日以上海外で活動をおこなうこと	個人枠　上限 15 万円×３名 団体枠　上限 30 万円×３団体	４月～５月

(4) その他の海外短期研修

本学と交流協定を締結している諸外国の大学で開催するプログラムや、日本政府や各省庁、島根県が主催する海外派遣プログラムに応募して短期間留学することができます。

募集情報は、学内メールや掲示板で情報提供しています。

<table>
<tr><th colspan="2">プログラム名</th><th>派遣国
（大学）</th><th>時期</th><th>期間</th><th>内容</th><th>募集
時期</th></tr>
<tr><td colspan="2">青年交流の翼・中国寧夏プログラム</td><td>中国</td><td rowspan="2">８月</td><td>約１週間</td><td>ディスカッション
文化交流</td><td>５月頃</td></tr>
<tr><td colspan="2">短期夏季研修</td><td>台湾
（台中科技大学）</td><td>約１週間</td><td>語学授業
文化交流</td><td>６月頃</td></tr>
<tr><td colspan="2">日独青年リーダー交流事業</td><td>ドイツ</td><td rowspan="4">９月</td><td>約２週間</td><td rowspan="5">ディスカッション
現地視察
文化交流
ホームステイ　等</td><td>４月頃</td></tr>
<tr><td rowspan="5">内閣府主催</td><td rowspan="2">国際社会青年育成事業</td><td>①欧州地域</td><td rowspan="2">約３週間</td><td rowspan="5">２月頃</td></tr>
<tr><td>②中南米地域</td></tr>
<tr><td>日本・韓国青年親善交流事業</td><td>韓国</td><td>約２週間</td></tr>
<tr><td>日本・中国青年親善交流事業</td><td>中国</td><td rowspan="2">10 月</td><td>約２週間</td></tr>
<tr><td>東南アジア青年の船事業</td><td>ＡＳＥＡＮ諸国</td><td>約１ヶ月</td><td>プレゼンテーション
ディスカッション
寄港地での活動
船内活動　等</td></tr>
<tr><td>世界青年の船事業</td><td>世界各国</td><td>１月</td><td>約１ヶ月</td></tr>
</table>

東南アジア青年の船事業

国際青年育成事業

日本・中国青年親善交流事業

青年交流の翼　中国プログラム

台中科技大学短期夏季研修

日独青年リーダー交流事業

4　学内における国際交流

本学では世界７カ国以上の国と地域から、留学生を受け入れています。
随時イベントや募集案内をしますので、積極的に参加・交流してください。

本学に在籍する留学生と交流しよう！

本学に在籍する留学生と気軽に交流を楽しむための様々なイベントを企画し、日本の学生と留学生をつなぐサポートをしています。

学内での交流の様子
（ラーニング・コモンズにて）

学外での交流の様子
（「ホーランエンヤを見に行こう！」
道の駅「キララ多伎」にて）

◇「国際交流会館サポーター」（Ｐ30 を参照）

浜田キャンパスの「国際交流会館（寮）」では、本学に在籍する留学生と一緒に生活することができます。日々の生活で国際性を養い、留学生の日本語力向上や日常生活をサポートしながら寮を自主的に運営することができるサポーターを、毎年募集しています。

※10 月頃、メール等で募集します。

短期留学生等と交流しよう！

◇日本語・日本文化研修生のサポーター

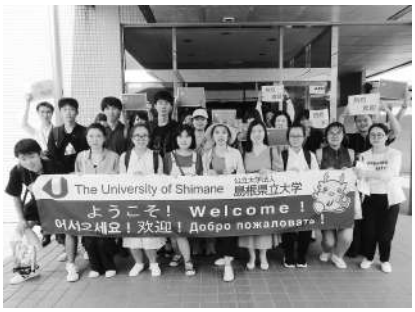
日本語や日本の文化を学ぶ留学生が、本学に約１週間、滞在します。日本語授業のサポートや学内外での交流を通して、まずは日本語で交流しましょう。

日本語授業の様子

学外での交流

◇短期受入事業で来学する学生との交流

交流協定を締結している世界各国の大学や各事業や研究に関連する教育機関等から数日間、留学生が来学します。日頃の成果を試す勇気と好奇心で、英語、もしくは各国の第一言語を使って積極的に交流しましょう。



寧夏大学（中国）から受入

ドゥビニン学校（ロシア）から受入

各種プログラムやイベントなど、個別の相談に応じます。
問い合わせ・申し込みはメディアセンター２階（連携交流課）まで。
TEL　０８５５-２５-９０６３　　FAX　０８５５-２４-２３８７
Email　h-renkei@u-shimane.ac.jp

５　海外渡航に関する提出・連絡について

「海外渡航届」提出
「たびレジ」登録
➡
《渡航》
海外旅行
海外ボランティア
語学留学　等
➡
帰国連絡

海外旅行や留学は、新たな発見や学びにつながる絶好の機会です。一方で昨今、海外ではテロ事件・暴動・デモ等が頻繁に発生しており、渡航先で思わぬ危機に遭遇する可能性も否定できません。

休学留学や大学を介さない海外渡航をする際は、渡航２週間前には必ず「海外渡航届」を提出してください。帰国後は１週間以内にメールで帰国連絡をしてください。

併せて、外務省が運営する「たびレジ」への登録もお願いします。登録により旅先の安全情報が入手でき、旅行中も最新情報を受信できます。現地で事件・事故に巻き込まれても素早い支援が可能です。

■「海外渡航届」の様式

https://www.u-shimane.ac.jp/international/index/safety_measure/

本学のＨＰ（上記）から用紙をダウンロードしてください。但し、次の研修や留学については対象外です。

☆「海外渡航届」の提出が不要な研修・留学
異文化理解研修（各国）、海外外国語研修（各語）、協定留学、認定留学
大学が取りまとめを行う研修や事業

【提出および帰国連絡先】
メディアセンター２階（連携交流課）
TEL　０８５５－２５－９０６３　　FAX　０８５５－２４－２３８７
Email　h-renkei@u-shimane.ac.jp

■外務省「たびレジ」ホームページ

https://www.ezairyu.mofa.go.jp/